

## Ⅱ 施策評価・進捗管理調書

## 京丹後市教育振興計画

### 施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課 子ども未来課	担当課長 蒲田 幸宏
---------------	---------------

<b>重点目標</b>	1	就学前の子どもの教育・保育環境を充実します
<b>基本の方針</b>	就学前の子どもの健やかな育ちを確保するため、保育ニーズに応じた保育環境の整備はもとより、保育士や教員の資質向上及び専門性を高めるために研修機会を設けるとともに、教育・保育を総合的に提供できる環境づくりに取り組みます。また、小学校への円滑な接続を図るため、保育所、認定こども園及び小学校の連携を強化します。 地域や家庭で安心して子育てができるよう、地域の実情や保護者のニーズを的確に把握しサービス情報の周知徹底を図るとともに、子育てや就学前教育についての情報交換や気軽に相談する場の確保に努めます。	

#### 1. 施策の方向性 PLAN

1. 就学前教育の環境整備	①保護者の就労状況等や家庭環境に関わらず、就学前の教育・保育を総合的に提供できる環境整備を進め、待機児童ゼロの継続を目指します。 ②子育て家庭の子育ての不安に寄り添いサポートする体制の強化を図ります。 ③職員自身の自主的な資質向上を促すため、保育所・認定こども園の全職員を対象とした研修や担任会、公開保育の実施、職員の交流機会の充実を図ります。 ④保育所の民営化に伴い、長時間保育や休日保育の実施などサービスの拡充を行っています。今後も需要の高まりが想定できることから、さらなる民営化を検討していきます。
2. 保育所、認定こども園及び小学校の連携強化	①「京丹後市小中一貫教育保幼小接続モデルプラン」を参考に、各学園(中学校区)の接続プランを充実させて、就学前教育・保育と小学校教育の円滑な接続を図るための取組みを一層進めます。

#### 【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～令和6年度	
京丹後市保育所再編等推進計画	将来にわたり子どもたちにとってより良い保育を保障するため、地域の特性に配慮しながら、小規模保育所等の統廃合及び社会福祉法人への運営委託等を具体的に進めるために策定	平成23年3月	平成23年度～平成27年度	第2次京丹後市保育所再編等推進計画を策定(平成29年度～令和3年度)
京丹後市子ども・子育て支援事業計画	市における子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境づくりを一層進めるため策定	平成27年3月	平成27年度～令和元年度	第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画を策定(令和2年度～令和6年度)

#### 2. 主な取組と構成事務事業一覧

PLAN
DO

※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照

CHECK
ACT

1. 就学前教育の環境整備		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 保護者の就労状況等や家庭環境に関わらず、就学前の教育・保育を総合的に提供できる環境整備を進め、待機児童ゼロの継続を目指します。 ② 子育て家庭の子育ての不安に寄り添いサポートする体制の強化を図ります。 ③ 職員自身の自主的な資質向上を促すため、保育所・認定こども園の全職員を対象とした研修や担任会、公開保育の実施、職員の交流機会の充実を図ります。 ④ 保育所の民営化に伴い、長時間保育や休日保育の実施などサービスの拡充を行っています。今後も需要の高まりが想定できることから、さらなる民営化を検討していきます。						
1	保育所管理運営事業	子ども未来課	162,493	165,631	200,162	縮小
児童の健康管理や会計年度任用職員の雇用を行うほか、給食調理業務、幼児送迎業務等を実施し、円滑な保育所運営を行う。						
2	保育所管理運営事業【繰越】	子ども未来課	163	-	-	/
体温計や空気清浄機の整備等、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、円滑な保育所運営を行う。						
3	保育業務委託事業	子ども未来課	507,370	511,434	440,228	現状維持
保育ニーズに対応するため、民間保育所等に保育業務を委託することで、効率的に子育て支援を推進する。						
4	保育所保育事業等補助金	子ども未来課	32,447	32,144	52,540	現状維持
民間保育所等が行う事業に対して補助金を交付し、円滑な運営実施のための体制づくり等を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び保育士等の処遇改善を図る。						
5	保育所保育事業等補助金【繰越】	子ども未来課	1,602	-	-	/
民間保育所が行う事業に対して補助金を交付し、保育所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。						

1. 就学前教育の環境整備		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)					担当課
6	子育て支援センター事業 地域の子育て支援の拠点として市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供等、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを支援する。	19,604	20,805	25,204	現状維持	
7	保育支援事業 保護者の疾病等の理由により家庭での養育が一時的に困難となった児童や、病気の回復期にある児童を一時的に保育し、保護者の子育てと就労を支援する。	4,796	4,064	5,959	拡大	
8	子育て環境整備事業 市内の事業所等に対して授乳やおむつ替え等設備の整備に要する経費を助成するほか、市有施設の多目的トイレを改修(おむつ交換台設置)し、市内の子育て支援環境の充実を図る。	-	1,181	6,200	拡大	
9	認定こども園教育利用管理運営事業 児童の健康管理や会計年度任用職員の雇用により、円滑な認定こども園(1号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。	47,053	54,728	82,643	現状維持	
10	認定こども園保育利用管理運営事業 児童の健康管理や会計年度任用職員の雇用により、円滑な認定こども園(2号・3号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。	674,789	706,983	902,518	拡大	
11	保育利用管理運営事業【繰越】 体温計や空気清浄機の整備等、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、円滑なこども園運営を行う。	605	-	-		
2. 保育所、認定こども園及び小学校の連携強化		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)					担当課
①「京丹後市小中一貫教育保幼小接続モデルプラン」を参考に、各学園(中学校区)の接続プランを充実させて、就学前教育・保育と小学校教育の円滑な接続を図るための取組みを一層進めます。						
12	保幼小中一貫教育推進事業 「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究並びに教員の授業力と学級経営力を高めるための研修を実施し、指導の一貫性を通じて確かな学力、豊かな心を育成する。	(144)	(189)	(899)	現状維持	
上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業		決算額(単位:千円)			事務の改善	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課	R2決算額	R3決算額	R4予算額	評価を踏まえた今後の方向性
13	保育所整備事業 令和元年度開設予定の網野こども園への移行をスムーズに行うため、網野みなみ保育所の環境整備工事を実施する。また、統廃合により空き施設となっている老朽化した旧保育所施設について2施設を解体する。	子ども未来課				休止
14	保育所施設管理事業 適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。	子ども未来課	7,165	10,857	5,465	拡大
15	認定こども園施設管理事業 適切な維持管理のもと、必要な点検・整備を実施し、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができる環境を整える。	子ども未来課	8,602	15,876	7,919	現状維持
16	保育所等環境整備事業 公設公営保育施設における保育業務の負担軽減及び保護者の利便性の向上を図るため、保育業務支援システムを導入する。	子ども未来課	-	34,191	-	拡大
17	ファミリーサポートセンター事業 子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月から小学校3年生までの子どもを持つ家庭の子育て支援を図る。	子ども未来課	59	62	70	現状維持
18	子ども未来まちづくり審議会事業 すべての子どもが健康で幸せに暮らせるまちづくりの推進及び子ども・子育て支援事業計画、保育所再編等推進計画、特定教育・保育施設の利用定員の設定等について審議する。	子ども未来課	46	119	139	現状維持
計			1,466,794	1,558,075	1,729,047	

### 3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	就学前の子どもの健やかな育ちを確保するため、保育ニーズに応じた保育環境の整備はもとより、保育士や教員の資質向上及び専門性を高めるために研修機会を設けるとともに、教育・保育を総合的に提供できる環境づくりに取り組みます。また、小学校への円滑な接続を図るため、保育所、認定こども園および小学校の連携を強化します。 地域や家庭で安心して子育てができるよう、地域の実情や保護者のニーズを的確に把握しサービス情報の周知徹底を図るとともに、子育てや就学前教育についての情報交換や気軽に相談する場の確保に努めます。							
	主な目標指標	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値
				年度	年度	年度	年度	年度
	病後児保育の実施事業所数	か所	0	H25	1	R3	1	R6
	子育て支援センター数	か所	7	H25	8	R3	8	R6
	一時預かり実施事業所数	か所	6	H25	10	R3	10	R6
	保育所・こども園職員の全体研修数	回	3	H25	3	R3	5	R6
	保育所・こども園待機児童数ゼロの継続	人	-	H25	0	R3	0	R6
	民営化保育所設置数	か所	-	H25	4 (公設民営含む)	R3	6	R6

### 4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

**CHECK** **ACT**

進捗状況区分	評価	令和3年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	○	<p>《病後児保育の実施事業所数》 保護者の就労支援のため、子どもが病気の後であっても安心して預けられる環境が整えられている。課題としては、特に子育て世代に、この制度の存在を伝える広報活動の推進がある。</p> <p>《子育て支援センター数》 市内8か所で開設しており、子育て相談に対応するとともに、子育て世代間の友達づくり、情報共有など居場所を提供することができた。スペースの関係で児童の年齢に応じたクラス編成により、利用の曜日を定めるという調整をせざるを得ない点が課題となっていることから、網野地域子育て支援センター(旧浅茂川保育所)において、市内他地域からの受け入れも行っている。</p> <p>《一時預かり実施事業所数》 平成28年度から、大宮北保育所とこうりゅう保育所を公設民営に移行させたことに伴い、両施設とも一時預かりを開始して、サービスの向上を図ることができている。</p> <p>《保育所・こども園職員の全体研修数》 新型コロナウイルス感染防止対策のため、オンラインでの開催も含め多くの職員が研修を受ける体制がとれた。職員の資質向上は、教育・保育を提供する上で課題でもあり、担任会や園長・所長研修、園内研修など身近なところで研修の機会を設けて研鑽している状況である。</p> <p>《保育所・こども園待機児童数ゼロの継続》 保育所、こども園への入所・入園率が高くなっている状況の中、保育従事者が不足している状況ではあるが、体制を整備し、待機児童ゼロを継続することができた。</p> <p>《民営化保育所設置数》 現在4施設で民営化しており、今後2か所の民営化を検討しているが、保育従事者の不足から受託法人がない状態であることから、状況を見極めながら推進していきたい。</p>
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
×		
大幅に遅れている		

### 5. 今後の施策展開の考え方(令和4年～令和6年度までの主な取組)

**ACT**

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	保育所の利用において、0～2歳の低年齢児の利用は継続的なニーズがあることから、このニーズに応える保育所の運営を続けるとともに、令和2年3月に策定した第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画と整合性を図りつつ、今後も子育て支援の施策の充実を図る。
	2	「京丹後市小中一貫教育保幼小接続モデルプラン」を参考に、各学園で保幼小の情報共有や教職員の交流と相互理解を深めるなど、小学校教育への円滑な接続を図るための取組みの充実を図る。

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	
	項	02 児童福祉費				98.6%		
	目	04 保育事業費				(参考)当初予算額		
	事業	02 保育所管理運営事業	165,631千円	167,834千円	2,203千円	191,486千円	課	子ども未来課
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進							
目的	児童の健康管理や会計年度任用職員への雇用を行うほか、給食調理業務、幼児送迎業務等を実施し、円滑な保育所運営を行う。		主な財源	負担金	保育認定児保育料、日本赤十字振興会-保護者負担金		15,170千円	
				国補	子ども・子育て支援特別交付金(1/2)、保育所等総合的支援事業費補助金(1/2)		1,075千円	
				国補	保育士等処遇改善臨時特例交付金(10/10)		365千円	
				府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金		2,172千円	
				府補	新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金(10/10)		800千円	
				繰入金	延長保育料、延長保育間食負担金、職員給食費ほか		4,108千円	
主要な事務・事業の概要	○健康管理実施経費		2,544千円	(参考)京丹後市内の保育所(R4.3.31現在)				
	・医師報酬・費用弁償、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等			・公立(公設公営):島津、たちばな、宇川、久美浜				
	○会計年度任用職員任用経費(50人)		103,487千円	・公立(公設民営):大宮北				
	・共済費(社会保険料等)、報酬等、手当、傷害保険料			・私立:あみの夢保育園、こうりゅう虹保育園、ゆうかり乳児保育所				
	○職員研修実施経費		155千円	計8施設				
	・報償費(研修講師謝金)、職員旅費、研修参加負担金							
	○給食調理業務経費		18,279千円					
	・調理業務委託料(島津、たちばな、宇川)							
	○保育所送迎車両関連経費(4台)		8,020千円					
	・業務委託経費、修理費、重量税等							
○入所児童の保育に要する経費		18,140千円						
・保育材料費、膳材料費、医薬材料費								
○保育所運営に要する経費		11,612千円						
・光熱水費、通信運搬費、備品購入費、ピアノ調律等								
○新型コロナウイルス感染症対策関連経費		2,250千円						
・備品購入費(空気清浄機1台、エアコン2台、おもちゃ殺菌保管庫2台等)								
・消耗品費(手指消毒液等)								
○その他必要経費(共通物品、保育協会負担金等)		1,144千円						
				成果・課題	○職員確保、児童・職員の健康管理、給食提供、送迎バスの運行管理などの業務を適切に行うことにより、円滑な保育所運営を行うことができた。 ○衛生物品の購入、空気清浄機、エアコンの設置等により、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図った。 ○保育士等の処遇改善に係る国からの協力要請を受け、国の交付金を活用し、会計年度任用職員の保育士等の処遇改善を行った。(2、3月分) ○乳児利用の増加に対応するため、職員の確保が必要である。			

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	
	項	02 児童福祉費				99.7%		
	目	04 保育事業費				(参考)当初予算額		
	事業	03 保育業務委託事業	511,434千円	512,773千円	1,339千円	559,056千円	課	子ども未来課
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進							
目的	保育ニーズに対応するため、民間保育所等に保育業務を委託することで、効率的に子育て支援を推進する。		主な財源	負担金	保育認定児保育料		33,565千円	
				国負	子どものための教育・保育給付交付金(1/2)		143,477千円	
				国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)		214千円	
				府負	子どものための教育・保育給付交付金(1/4)		58,910千円	
				府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)		214千円	
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金		70,000千円	
主要な事務・事業の概要	民間認可保育所の「ゆうかり乳児保育所」に2か月児から2歳児まで、「あみの夢保育園」、「こうりゅう虹保育園」に6か月児から5歳児までの保育を委託し、また、市立保育所のうち「大宮北保育所」の運営を社会福祉法人に委託することにより、産休明け・育休明けの保育所利用、保育時間の延長や休日保育等、保護者の保育ニーズに対応した。			○広域入所委託料				1,427千円
	○乳児保育委託料		67,780千円	里帰り出産等で京丹後市以外の施設を利用した児童数:6人				
	・ゆうかり乳児保育所			【委託先】				
	定員30人 令和4年3月末入所児童数:36人			・のたかわこども園(公立・与謝野町 1人)				59千円
				・港島幼稚園(公立・神戸市 2人)				65千円
○公立保育所運営委託料		208,403千円	・花園保育園(私立・福知山市 2人)				892千円	
・大宮北保育所			・松ヶ崎保育ルーム(私立・京都市 1人)				411千円	
定員230人 令和4年3月末入所児童数:226人								
○保育所運営委託料		233,824千円						
・あみの夢保育園								
定員90人 令和4年3月末入園児童数:94人		106,163千円						
・こうりゅう虹保育園								
定員120人 令和4年3月末入園児童数:139人		127,661千円						
				成果・課題	○保育業務を市内民間事業者に委託することで、保育時間の延長や休日保育など保護者のニーズに対応した保育を実施し、保護者の子育てと仕事の両立支援につなげることができた。 ○保育業務を他の自治体や市外民営事業者に委託することで、保護者の里帰り出産等のニーズに対応した。			

外環項目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費	32,144千円	32,145千円	1千円	99.9%	
	目	04 保育事業費				(参考)当初予算額	
	事業	04 保育所保育事業等補助金				32,217千円	
課	子ども未来課						
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	3,546千円			
目的	民間保育所等が行う事業に対して補助金を交付し、円滑な運営実施のための体制づくり等を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び保育士等の処遇改善を図る。	国補	保育対策総合支援事業費補助金(1/2)	1,415千円			
		国補	保育士等処遇改善臨時特例交付金(10/10)	2,675千円			
		府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	3,546千円			
		府補	保育対策総合支援事業費補助金(10/10)	800千円			
		府補	新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金(10/10)	1,100千円			
主要な事業・事業の概要	○私立保育所保育事業補助金	25,169千円	○保育所等新型コロナ感染症感染拡大防止対策事業補助金	4,300千円			
	・ゆうかり乳児保育所	2,640千円	・ゆうかり子ども園(AI顔認証カメラ型非接触温度測定装置等)	700千円			
	延長保育事業(人件費、光熱水費、おやつ代等)	240千円	・ゆうかり乳児保育所(低濃度オゾン発生装置等)	550千円			
	障害児保育事業(加配職員の人件費)	2,400千円	・大宮北保育所(AI顔認証カメラ型非接触温度測定装置等)	700千円			
	・あみの夢保育園	2,204千円	・あみの夢、こうりゅう虹保育園(17J・自動水栓付手洗器等)	1,400千円			
	延長保育事業(人件費、光熱水費、おやつ代等)	300千円	・丹後中央病院たぶの木保育所(除菌脱臭機等)	400千円			
	一時預かり事業(配置保育士の人件費)	122千円	・ばんびのばんび～な保育園(除菌脱臭機等)	550千円			
	障害児保育事業(加配職員の人件費)	1,782千円	○保育士等処遇改善臨時特例補助金	2,675千円			
	・こうりゅう虹保育園	10,069千円	・ゆうかり子ども園(対象保育士等 55人)	668千円			
	延長保育事業(人件費、光熱水費、おやつ代等)	300千円	・ゆうかり乳児保育所(対象保育士等 20人)	290千円			
	一時預かり事業(配置保育士の人件費)	337千円	・大宮北保育所(対象保育士等 55人)	768千円			
	障害児保育事業(加配職員の人件費)	7,164千円	・あみの夢保育園(対象保育士等 26人)	427千円			
	通所バス運行費補助金(189千円×12月)	2,268千円	・こうりゅう虹保育園(対象保育士等 35人)	522千円			
	・ゆうかり子ども園	10,256千円					
	延長保育事業(人件費、光熱水費、おやつ代等)	3,328千円	成果・課題	○延長保育、一時預かり及び障害児保育等を推進し、子育て支援と仕事の両立支援を図った。 ○新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための支援を行った。 ○保育士等の処遇改善に係る国からの協力要請を受け、保育士等の処遇改善を支援した。(2、3月分)			
一時預かり事業(配置保育士の人件費)	792千円						
障害児保育事業(加配職員の人件費)	6,136千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局																										
	項	02 児童福祉費	20,805千円	21,181千円	376千円	98.2%																											
	目	02 子育て支援費				(参考)当初予算額																											
	事業	03 子育て支援の事業				23,171千円																											
課	子ども未来課																																
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	5,930千円																													
目的	地域の子育て支援の拠点として市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供等、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを支援する。	府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	5,930千円																													
		雑収入	網野地域子育て支援センター光熱水費等負担金	12千円																													
主要な事業・事業の概要	<p>保育所及び子ども園の入所、入園前の子どもを持つ家庭のため、保護者の育児相談・交流の場及び子ども同士のふれあいの場として、8か所の支援センターを設置し、地域に密着した子育て支援を推進した。</p> <p>10月29日、11月8日に開催した子育て交流会は、保護者75人、子ども81人、計156人の参加があった。</p> <p>○支援センター利用人数 (延べ人数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援センター</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>1,120人</td> <td>1,296人</td> </tr> <tr> <td>大宮北</td> <td>1,245人</td> <td>1,202人</td> </tr> <tr> <td>大宮南</td> <td>626人</td> <td>602人</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>1,454人</td> <td>1,269人</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>818人</td> <td>691人</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>665人</td> <td>656人</td> </tr> <tr> <td>かぶと山</td> <td>710人</td> <td>627人</td> </tr> <tr> <td>こうりゅう</td> <td>548人</td> <td>539人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,186人</td> <td>6,882人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○なかよし広場 (毎月1回、峰山総合福祉センターで実施) ※新型コロナウイルス感染症対策のため令和3年度は未開催</p>	支援センター	児童	保護者	峰山	1,120人	1,296人	大宮北	1,245人	1,202人	大宮南	626人	602人	網野	1,454人	1,269人	丹後	818人	691人	弥栄	665人	656人	かぶと山	710人	627人	こうりゅう	548人	539人	合計	7,186人	6,882人	○会計年度任用職員任用経費(18人分)	15,884千円
		支援センター	児童	保護者																													
		峰山	1,120人	1,296人																													
		大宮北	1,245人	1,202人																													
		大宮南	626人	602人																													
		網野	1,454人	1,269人																													
		丹後	818人	691人																													
		弥栄	665人	656人																													
		かぶと山	710人	627人																													
		こうりゅう	548人	539人																													
		合計	7,186人	6,882人																													
		○通信運搬費(電話代)	247千円																														
		○光熱水費	752千円																														
		○網野地域子育て支援センター浄化槽維持管理業務委託	233千円																														
		○支援センター運営委託料(こうりゅう虹保育園)	2,330千円																														
○その他経費(消耗品費等)	1,359千円																																
成果・課題	保育所及び子ども園の入所、入園前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場を提供することにより、子育てに対する不安の解消や保護者同士のコミュニケーションの促進を図ることができた。																																

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局 課 子ども未来課
	項	02 児童福祉費	4,064千円	4,627千円	563千円	87.8%	
	目	02 子育て支援費				(参考)当初予算額	
	事業	04 保育支援事業				8,299千円	
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)		1,049千円	
目的	保護者の疾病等の理由により家庭での養育が一時的に困難となった児童や、病気の回復期にある児童を一時的に保育し、保護者の子育てと就労を支援する。		国補	子育てのための施設等利用給付交付金(1/2)		444千円	
			府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)		1,049千円	
主要な事務・事業の概要	<p>家庭での養育が一時的に困難となった児童(小学4年生まで)や、病気やけがの回復期にあり、集団保育や登校が困難な児童(小学6年生まで)を一時的に保育・看護し、保護者の子育てと就労を支援する事業を、社会福祉法人みなやま福祉会に委託した。</p> <p>○委託料 3,170千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て短期支援事業委託料 206千円 (延べ利用児童数等) <ul style="list-style-type: none"> <li>・0、1歳児 生活保護・ひとり親非課税世帯 13人 非課税・ひとり親課税世帯 2人 その他の世帯 0人</li> <li>・2歳児以上 生活保護・ひとり親非課税世帯 13人 非課税・ひとり親課税世帯 0人 その他の世帯 1人</li> </ul> </li> <li>病後児保育事業委託料 2,964千円 (延べ利用児童数) 5人(1歳:2人、2歳:1人、5歳:2人)</li> </ul>		<p>○認可外保育施設等給付費 888千円 【認可外保育施設(こどもの森保育園 与野町)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給児童数 2人(2世帯) ※5歳児(2号認定児)、4歳児(2号認定児)</li> <li>・支給期間 令和3年4月～令和4年3月(12か月)</li> <li>・支給額 一人当たり444千円(37千円/月×12か月)</li> </ul> <p>○日用品費等援助費 6千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給児童数 2人(2世帯) ※5歳児(1号認定児)、4歳児(2号認定児)</li> <li>・対象費用 教材費・行事費等</li> </ul>		成果・課題		
	<p>○保護者の育児負担の軽減など一時的な利用があり、養育を必要とする児童及びその家庭の福祉向上につなげることができた。</p> <p>○病気の回復期にある児童の子育てと保護者の就労の両立を支援することができた。</p> <p>○認可外保育施設等の利用費を対象者に給付し、幼児教育・保育無償化に対応した。</p> <p>○低所得世帯の教材費、行事への参加に要する費用等の一部を助成することで、対象家庭の経済的負担を軽減した。</p>						

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局 課 子ども未来課
	項	02 児童福祉費	1,181千円	1,195千円	14千円	98.8%	
	目	02 子育て支援費				(参考)当初予算額	
	事業	05 子育て環境整備事業				2,200千円	
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源				
目的	市内の事業所等に対して授乳やおむつ替え等設備の整備に要する経費を助成するほか、市有施設の多目的トイレを改修(おむつ交換台設置)し、市内の子育て支援環境の充実を図る。						
主要な事務・事業の概要	<p>○子育て環境支援設備整備事業補助金(5事業所) 994千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象者 市内に子育て世帯が利用することが想定される事業所又は店舗を有する者</li> <li>・補助対象経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>①授乳用設備(授乳用机・椅子等)の整備経費</li> <li>②おむつ替え設備(おむつ交換台等)の整備経費</li> <li>③トイレ内ベビーキーパー設備の整備経費</li> <li>④ベビースペース用設備(キッズブロック等)の整備経費</li> </ul> </li> <li>・補助金額 補助対象経費の10/10以内の額(上限1施設200千円)</li> </ul> <p>○久美浜庁舎多目的トイレおむつ交換台設置(1台) 187千円</p>				成果・課題		
			<p>○市内5事業所のおむつ替え設備等の整備を支援したほか、久美浜庁舎の多目的トイレにおむつ交換台を設置し、市内の子育て支援環境の充実を図った。</p> <p>○子育て世帯が安心して外出できる環境整備を進めるため、事業所等が行う子育て支援環境の充実に向けた施設整備等に対する支援が引き続き必要である。</p>				

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費						
	目	04 保育事業費						
	事業	06 認定こども園教育利用管理運営事業						
			54,728千円	54,822千円	94千円	99.8%		
						(参考)当初予算額		
						48,026千円		子ども未来課
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進							
目的	児童の健康管理や会計年度任用職員の雇用により、円滑な認定こども園(1号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。		負担金	教育認定児保育料		1,920千円		
			国負	子どものための教育・保育給付交付金(1/2)		6,716千円		
			国補	保育対策総合支援事業費補助金(1/2)、保育士等処遇改善臨時特別交付金(10/10)		106千円		
			府負	子どものための教育・保育給付交付金(1/4)		5,742千円		
			諸収入	教育認定児預かり保育料		1,405千円		
主要な事務・事業の概要	○健康管理実施経費		924千円	(参考)京丹後市内の幼保連携型認定こども園(R4.3.31現在)				
	医師・薬剤師報酬、児童検診委託料、幼児健康診断票印刷代等			・公立：峰山、大宮、網野、丹後、弥栄、かぶと山				
	○会計年度任用職員任用経費(12人分)		34,897千円	・私立：ゆうかり子ども園				
	共済費(社会保険料等)、報酬等、手当							
	○こども園運営に要する経費		120千円					
	備品購入費(絵本)							
○日本スポーツ振興センター負担金		26千円						
○認定こども園施設給付費		18,723千円						
ゆうかり子ども園：3歳以上児の幼児教育業務(1号認定児)								
定員12人 令和4年3月末入園児数：10人								
○新型コロナウイルス感染症対策関連経費		38千円						
消耗品費(手指消毒液等)								
			成果・課題	○職員確保、児童・職員の健康管理などの業務を適切に行うことにより、円滑なこども園運営を行うことができた。 ○保育士等の処遇改善に係る国からの協力要請を受け、国の交付金を活用し、会計年度任用職員の保育士等の処遇改善を行った。(2,3月分)				

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費						
	目	04 保育事業費						
	事業	07 認定こども園保育利用管理運営事業						
			706,983千円	710,518千円	3,535千円	99.5%		
						(参考)当初予算額		
						772,982千円		子ども未来課
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進							
目的	児童の健康管理や会計年度任用職員の雇用により、円滑な認定こども園(2号・3号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。		負担金	保育認定児保育料		65,292千円		
			国負	子どものための教育・保育給付交付金(1/2)		63,857千円		
			国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)、保育対策総合支援事業費補助金(1/2)ほか		8,354千円		
			府負	子どものための教育・保育給付交付金(1/4)		27,350千円		
			府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)第3子以降保育料無償化事業費補助金ほか		14,575千円		
			諸収入	広域入所児童受託保育料、一時預かり事業利用料、職員給食費ほか		16,212千円		
主要な事務・事業の概要	○健康管理実施経費		4,618千円	○認定こども園施設給付費				
	医師報酬・費用弁償、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等			130,239千円				
	○会計年度任用職員任用経費(186人)		391,488千円	ゆうかり子ども園：6か月児～5歳児の保育業務(2号及び3号認定児)				
	共済費(社会保険料等)、報酬等、手当			定員138人 令和4年3月末入園児数：166人				
	○職員研修実施経費		41千円	○その他必要経費				
	職員旅費等			1,577千円				
	○給食調理業務経費		28,423千円	共通物品(コピー用紙等の事務消耗品)、日本スポーツ振興センター負担金、全国公立幼稚園・こども園長会負担金				
	調理業務委託料(大宮、かぶと山)							
	○こども園送迎車両関連経費(17台)		27,689千円					
	業務委託経費、修理費、重量税等							
○入園児童の保育に要する経費		76,343千円						
保育材料費、膳材料費、医薬材料費								
○こども園運営に要する経費		42,773千円						
光熱水費、通信運搬費、備品購入費(おもちゃ殺菌保管庫等)、廃棄物処理等								
○新型コロナウイルス感染症対策関連経費		3,792千円						
備品購入費(検温サーモグラフィカメラ6台、おもちゃ殺菌保管庫3台等)								
消耗品費(手指消毒液等)								
			成果・課題	○職員確保、児童・職員の健康管理、給食提供、送迎バスの運行管理などの業務を適切に行い、円滑なこども園運営を行うことができた。 ○衛生物品の購入、検温サーモグラフィカメラの設置等により、新型コロナウイルス感染症対策を固めた。 ○保育士等の処遇改善に係る国からの協力要請を受け、国の交付金を活用し、会計年度任用職員の保育士等の処遇改善を行った。(2,3月分) ○乳児利用の増加に対応するため、職員体制の確保や、より適切な保育環境の整備が必要である。				



予算科目	款 項 目 事業	03 民生費 02 児童福祉費 04 保育事業費 05 保育所施設管理事業	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 課	教育委員会事務局 子ども未来課
			10,857千円	11,051千円	194千円	98.2% (参考)当初予算額 11,807千円		
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		負担金	保育認定児保育料		623千円		
目的	適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。		府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金		52千円		
			市債	児童福祉施設整備事業債（過疎対策債）		4,300千円		
主要な事業・事業の概要	○報償費 土地使用謝金（たちばな保育所園庭入口）		3千円	○使用料及び賃借料 土地借上料（たちばな保育所駐車場等用地） 清掃用具借上料		106千円 10千円 96千円		
	○需用費 消耗品費 施設修繕費		1,947千円 107千円 1,840千円	○工事請負費 宇川保育所遊戯室空調機更新工事 島津保育所調理室・0歳児保育室空調機更新工事 島津保育所下水道接続及び浄化槽解体撤去工事		5,763千円 1,188千円 505千円 4,070千円		
		○役務費 貯水槽法定検査、浄化槽法定検査等手数料 火災保険料（12施設分）※旧施設含む	559千円 32千円 527千円					成果・課題 ○老朽化等に伴う施設の修繕及び工事を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。 ○施設や設備が老朽化していることから、大規模な改修等が必要となるものがあり、計画的に行っていく必要がある。
		○委託料 施設整備、グリストラップ収集・処理、浄化槽維持管理等 島津保育所下水道接続及び浄化槽撤去工事監理委託料	2,479千円 2,219千円 260千円					

予算科目	款 項 目 事業	03 民生費 02 児童福祉費 04 保育事業費 08 認定こども園施設管理事業	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 課	教育委員会事務局 子ども未来課
			15,876千円	16,104千円	228千円	98.5% (参考)当初予算額 16,832千円		
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		負担金	保育認定児保育料		860千円		
目的	適切な維持管理のもと、必要な点検・整備を実施し、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができる環境を整える。		負担金	教育認定児保育料		353千円		
			府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金		84千円		
		市債	児童福祉施設整備事業債（過疎対策債）		8,300千円			
主要な事業・事業の概要	○需用費 消耗品費 修繕費		2,940千円 164千円 2,776千円	○工事請負費 丹後こども園屋外プール設置工事		8,006千円 8,006千円		
	○役務費 貯水槽法定検査、浄化槽法定検査等手数料等 火災保険料（6施設分）		887千円 38千円 849千円					成果・課題 ○突発的な事案に伴う施設の修繕等を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。 ○老朽化した施設もある中、大規模な改修等が必要となるものがあり、計画的に行っていく必要がある。
		○委託料 施設整備、グリストラップ収集・処理、自動ドア保守点検 消防設備点検、家庭用電気工作物安全管理、害虫駆除等 丹後こども園屋外プール設置工事監理委託	3,832千円 3,502千円 330千円					
		○使用料及び賃借料 清掃用具借上料	211千円 211千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 児童福祉費						34,191千円	34,192千円	1千円	99.9%	課	子ども未来課	
	目	04 保育事業費											09 保育所等環境整備事業	31,534千円
	事業													
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		国補	保育対策総合支援事業費補助金(1/2)		4,785千円								
			国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		13,000千円								
			市債	児童福祉施設整備事業債(過疎対策債)		14,500千円								
目的	公設公営保育施設における保育業務の負担軽減及び保護者の利便性の向上を図るため、保育業務支援システムを導入する。		主な財源											
主要な事務・事業の概要	○無線LAN構築経費(保育所・こども園10施設) ・基本設計委託料 291千円 ・工事委託料 14,289千円 ・工事監理委託料 296千円 ○備品購入費 14,915千円 ・タブレット端末 103台、バーコードリーダー15台、管理用PC端末 1台 ○保育業務支援システム導入経費 4,400千円 ・情報通信機器等設置委託料 導入システム名: コドモン 運用期間: 令和4年4月1日～令和9年3月31日(5か年)													
			成果・課題		○保育所等施設に無線LAN環境を整備するとともに、正職員にタブレット端末を整備した。また、保育業務支援システムを導入し、保育業務のICT化を図った。 ○保育業務の負担軽減及び保育の質の向上が図られるよう、保育業務支援システムの十分な活用を進める必要がある。									

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 児童福祉費						62千円	73千円	11千円	84.9%	課	子ども未来課	
	目	02 子育て支援費											01 ファミリーサポートセンター事業	73千円
	事業													
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)		20千円								
			府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)		20千円								
目的	子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月から小学校3年生までの子どもを持つ家庭の子育て支援を図る。		主な財源											
主要な事務・事業の概要	新規及び登録済みのまかせて会員を対象に、援助活動に必要な専門的な知識の取得やスキルアップを目的とした講習会を実施した。 ■実施事業内容 ・新規登録会員及び登録更新会員講習会 参加者 6人 ■会員数(令和4年3月末) 前年度 ・依頼(おねがい)会員 42人 39人 ・援助(まかせて)会員 16人 16人 ・両方会員 1人 1人 ※活動延べ件数 61件 1件 ※利用者実人数 おねがい会員: 4人 1人 まかせて会員: 6人 2人													
	○事業費 62千円 ・役員費(補償保険料)		成果・課題		○援助会員の新規・更新講習会で、受講者に小児看護の知識や子どもの保育について再確認する機会を提供し、援助技能の向上を図った。 ○より一層円滑に運営するためには、制度の周知と援助会員の確保が課題である。									

子 算 科 目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局									
	項	02 児童福祉費	119千円	231千円	112千円	51.5%											
	目	01 児童福祉総務費				(参考)当初予算額											
	事業	03 子ども未来まちづくり審議会事業				231千円											
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主 な 財 源														
目的	すべての子どもが健康で幸せに暮らせるまちづくりの推進及び子ども・子育て支援事業計画、保育所再編等推進計画、特定教育・保育施設の利用定員の設定等について審議する。																
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	<p>令和元年度に策定した「第2期子ども子育て支援事業計画」の事業進捗状況、特定教育・保育施設の利用定員の設定について情報共有及び協議するとともに、今後の子育て支援拠点等の在り方について審議するため、審議会を開催した。</p> <p>○報酬（審議会委員） 委員：10人 3回開催 104千円 ○旅費（費用弁償） 15千円</p> <p>※審議会開催等の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日程</th> <th>審議内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>令和3年6月29日</td> <td rowspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援拠点等について</li> <li>・子ども・子育て支援事業について</li> <li>・特定教育・保育施設利用定員について</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>令和3年8月24日</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>令和3年9月30日</td> </tr> </tbody> </table> <p>・審議会への諮問：令和3年6月14日 「今後の子育て支援拠点等の在り方について」</p> <p>平成30年度に実施した、子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査及び「ははみプロジェクト事業 子育てWeb懇談会」で、「天候に関係なく遊ぶことのできる屋内施設がほしい」「交流の場の提供を」といった意見が多かったため、その在り方を検討するにあたり、諮問を行った。</p> <p>・審議会からの答申：令和3年10月22日</p>			日程	審議内容	第1回	令和3年6月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援拠点等について</li> <li>・子ども・子育て支援事業について</li> <li>・特定教育・保育施設利用定員について</li> </ul>	第2回	令和3年8月24日	第3回	令和3年9月30日					
		日程	審議内容														
第1回	令和3年6月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援拠点等について</li> <li>・子ども・子育て支援事業について</li> <li>・特定教育・保育施設利用定員について</li> </ul>															
第2回	令和3年8月24日																
第3回	令和3年9月30日																
成 果 ・ 課 題			<p>○今後の子育て支援拠点等の在り方について審議会に諮問し、審議・答申していただいた。</p> <p>○今後も、多様化する子育て支援ニーズへの対応、子どもや子育てに関し審議していただき、子育て世帯やすべての子どもたちが健康で幸せに暮らせるまちづくりを推進していく必要がある。</p>														